



泉新だより

令和 5年 3月 1日
練馬区立泉新小学校
校長 宮崎 晴美

一人一人の成長を振り返って

校長 宮崎 晴美



校庭の紅梅が春の訪れを知らせています。令和4年度も残すところ1か月となりました。今年度も、保護者の皆様や地域の皆様に支えていただきながら、子供たちの健康と安全を最優先に教育活動を進めていくことができました。改めて深く感謝申し上げます。

3月24日(金)には、88名の卒業生がたくさんの思い出を胸に新たな旅立ちの日を迎えます。小学校生活後半の3年間は、「高学年として活躍したい」「学校のリーダーとして下級生のお手本になりたい」という思いに学校として十分に答えることができず本当に心残りであり、残念な気持ちでいっぱいです。しかし、制約の多い中でも仲間と助け合いながら毎日の学校生活を充実したものにしようと努力してきた6年生。心も体も大きく成長しました。泉新小学校のリーダーであり、みんなのお手本となったことを誇りに、中学校でも活躍してほしいと思います。

さて、保護者の目から見たお子様の成長ぶりはいかがだったでしょうか。身長や体重のように目に見える成長だけでなく、「自分の思いを言葉で伝えられるようになった。」「友だちと誘い合って遊ぶことが増えた。」「興味をもったことをとことん追究するようになった。」など1年前に比べてたくさんの『できるようになったこと』に気付かずです。

新しい学年に進級するこの時期は、学校としても子供たちの成長を評価するとても大切な時期です。本校では、個に応じた教育を進めるために、少人数指導教員や学力向上支援講師をはじめ、ICT 授業支援員、学校図書館司書、生活支援員、特別支援教室巡回教員、特別支援教室専門員、スクールカウンセラー、心のふれあい相談員など多くの目で子供たちを見ています。職員全員がチームとなって子供たち一人一人のもつ能力が最大限に発揮されるように努めています。そして、担任は学級の子供たちがどれだけ成長したかを日々の実践記録を通じて確認します。子供たちの1年間の成長を、この進級を機会に次へのさらなる成長へとつなげていきたいと考えています。

子育ては、理想通りにはいきませんが、親として我が子が将来どのような大人になってほしいのかをきちんと描くことも大切だと思います。その上に立って、今子供に求めることは何なのかを考えていくのがよいのではないのでしょうか。1年間の締めくくりに、お子様とこの1年間の成長を振り返ってみてください。

私たち教師も一人一人の子供に合った指導を常に模索しています。保護者の皆様や地域の方々と一緒に考え、共に子供たちの成長の喜びを感じていきたいと思っています。



児童名簿等の個人情報に係わる取扱いについて

学校では、家庭との円滑な連携のために、次の用途で名簿を活用しています。

- ・新学期に学級編成を伝えるため
- ・行事のしおりや学級便り等で、班編制や係分担などを示すため

配布された名簿については、取り扱いに十分ご注意ください。また、名簿登載に配慮が必要な場合は、別途個別に御相談ください。